

# 石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり

本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会/江津市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

江津市本町地区は、昭和30年代まで市の中心的地域でしたが、各官庁施設の移転により地域の活力が失われていました。幸いにも高度成長期の社会資本の流れから外れ、歴史的なたたずまいが秘かに残されていました。平成11年の建築士会の活動からその価値が語られるようになり、歴史的な町並みを活かした地域活性化に取り組む「本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会」が平成15年に発足しました。

解体除却が目前だった旧役場等の保存・改修・活用からまちづくりが提唱され、地域交流センターとしての活用や、無電柱化等の町並み整備を実施し、埋もれた地域の歴史の掘り起しも始められました。

本地域は、観光地を目指すような顕著な地域づくりではなく、小中学生の総合学習や、住民への歴史まちづくり教養講座、地域の環境、景観維持作業、歴史資源の調査、歴史的行事の「中日さん」復活など、「住みたくなるまち」「訪れたいまち」「人にやさしいまち」を目指した活動を目的としており、定期的に住民広報誌の発行も行っています。

また、若者と一体に企画した地域活性化イベントの「本町ふらり」は10回目を数え、当初の500人規模から、今では2,000人を超える規模となり、江津市において定着した行事となるなど、これからも歴史を活かした更なる「郷土づくり」の進展が期待されます。



高校生の絵画研修風景



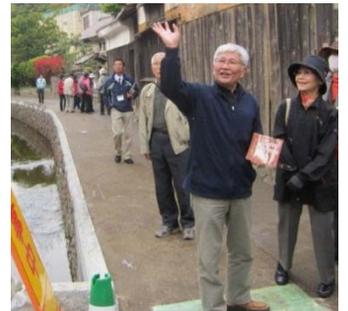
定着した活性化イベント「本町ふらり」



本町川界限



イベントでは定番の郵便屋さん



地域住民によるボランティアガイド

- ◆所在地  
島根県江津市江津町地内
- ◆活動内容  
「本町ふらり」(春)、祇園祭りに先立つ前夜祭(夏)の開催  
歴史的行事の「中日さん」の復活、歴史・まちづくり講演会開催など
- ◆活動主体及び連絡先  
本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会(0855-52-5566)  
※会長: 黒川 聡
- ◆対象となる社会資本  
麓街道交流館(旧江津町役場)、旧郵便局、本町つどいの広場など  
※管理者: 江津市役所建設部(都市計画課: 0855-52-2501)

